9/30 東新

米軍厚木基地から有害物質

神奈川

24日に神奈川県の米海軍厚木基地（大和・綾瀬両市）の飛行場で泡消火剤が放出され、基地内を流れる「蓼（たて）川」に流出した問題で、流出した泡消火剤は人体に有害な有機フッ素化合物であるPFOS等を含んでいたことが29日までにわかりました。

防衛省南関東防衛局から県と大和、綾瀬両市への情報提供で明らかになったもの。

南関東防衛局によると、米側に事実確認をしたところ▽24日に放出された泡消火剤が混合した水の一部（不明量）が調整池を閉鎖する前に蓼川へ流出した▽今回流出した泡消火剤は新型に交換する前の旧型であり、PFOS等を含んでいる▽米側は、28日に格納庫地区、施設・区域内の蓼川、調整池においてサンプリングを実施し、今後分析を行う▽調整池と蓼川のゲートは閉鎖を継続している▽引き続き原因究明と再発防止に努める―などと回答があったとしています。